

特別職（三役）の報酬改定について

1. 趣旨・目的

守谷市特別職三役（市長・副市長・教育長）は平成15年4月から22年にわたり報酬額の改定が行われていません。しかし、昨今の物価上昇や一般職公務員の基本給の引上げ等を踏まえて報酬額について見直しを行うものです。

2. 特別職三役について

（1）概要

○市長

地方自治法第139条2項（市町村に市町村長を置く）にて地位を定められ、同法第147条以下で、地方公共団体を統括・代表する、地方公共団体の事務管理執行をする、その他行政部門において全体的な権限を持つものと定められています。

具体的な執務としては、9部ある市行政の方針決定や議会对応、また近隣を始めとした他自治体や国との調整交渉にあたるなど、市行政全方面への対応となります。

○副市長

地方自治法第161条1項（市町村に副市町村長を置く）にて地位を定められ、同法第167条にて、市長を補佐し政策及び企画をつかさどり、職員の事務を監督する役割とされています。

具体的な執務としては、市長の方針や政策に基づいて市政運営を支え、部長級を始めとした職員事務の監督助言を行っています。

○教育長

地方教育行政の組織及び運営に関する法第3条（教育委員会は、教育長及び四人の委員をもって組織する）にて定められています。教育委員会の長として、地方公共団体の教育行政運営の責任を持ち、また児童、生徒等の教育を受ける権利の保障について万全を期す役割とされています。

具体的な執務としては、市教育委員会において、地域の教育に関する政策や施策を企画、生涯学習や社会教育の推進、教育委員会の代表として他の行政機関や団体との調整、議会对応等があります。

（2）令和7年度守谷市の報酬状況

特別職三役の月額報酬は、守谷市特別職の職員の給与、報酬、議員報酬、旅費及び費用弁償に関する条例により定められており、その額は以下のとおりです。

市長	副市長	教育長	適用年月日
800,000円	646,000円	604,000	H15.4.1

また、6月期・12月期合算で3、4、5月分の期末手当（賞与）が支給されます。
年収換算だと、

市長	副市長	教育長
12,774,000円	10,315,004円	9,644,370円

となります。

（３）報酬額検討の各種データ

① 県内他市の状況

茨城県他31市の報酬額の状況は以下のとおりです。詳細は別表（令和7年4月1日時点）

職名	市長	副市長	教育長
平均額※1	872,156円	699,469円	640,500円
（再掲）守谷市	800,000円	646,000円	604,000円
最高額※2	1,075,000円	885,000円	775,000円
最低額※3	745,000円	571,000円	536,000円

※1 平均額は守谷市も含めたもの。

※2 最高額は全て水戸市。

※3 最低額は全て鉾田市。

近隣市の報酬月額は以下のとおりです。

市名	市長	副市長	教育長
つくば市	927,000円	762,000円	680,000円
龍ヶ崎市	927,000円	746,000円	685,000円
牛久市	880,000円	680,000円	640,000円
取手市	876,000円	718,000円	658,000円
常総市	870,000円	720,000円	660,000円
坂東市	850,000円	687,000円	625,000円
つくばみらい市	821,000円	650,000円	606,000円
平均	878,714円	709,000円	650,571円
（再掲）守谷市	800,000円	646,000円	604,000円

② 類似団体の状況

※類似団体…市町村をその規模（人口）や産業構造（就業人口の構成比）に基づいて分類したときに、同じグループに属する全国の他の市町村。Ⅰ-3からⅣ-0まで、16分類される（ローマ数字が人口、アラビア数字が産業構造）。守谷市はⅡ-3に分類され、県内では6市（他龍ヶ崎市、笠間市、牛久市、那珂市、つくばみらい市）、全国では107市ある。

今年度、関東圏を中心に中部、関西までのⅡ-3分類団体を任意に抽出し15市に報酬調査

を行った結果が次のとおりです。

市名	市長	副市長	教育長
京都府亀岡市	985,000 円	787,000 円	694,000 円
京都府舞鶴市	949,000 円	781,000 円	688,000 円
埼玉県飯能市	930,000 円	785,000 円	725,000 円
神奈川県綾瀬市	911,000 円	740,000 円	684,000 円
神奈川県逗子市	910,000 円	755,000 円	673,000 円
東京都東大和市	895, 000円	766, 000円	710, 000円
埼玉県蕨市	885, 000円	775, 000円	715, 000円
兵庫県豊岡市	885, 000円	695, 000円	615, 000円
静岡県御殿場市	880, 000円	700, 000円	673, 000円
東京都あきる野市	860,000 円	740,000 円	695,000 円
埼玉県和光市	852, 000円	730, 000円	698, 000円
千葉県袖ヶ浦市	850,000 円	740,000 円	680,000 円
つくばみらい市	821,000 円	650,000 円	606,000 円
東京都国立市	807,500 円	757,950 円	742,500 円
大阪府泉佐野市※	688,000 円	740,000 円	615,000 円
平均	873,900 円	742,796 円	680,900 円
(再掲)守谷市	800,000 円	646,000 円	604,000 円

※泉佐野市は、条例上本来は860, 000円だが2割カットをしている。

以上、①・②で県内比較でも類似団体比較でも守谷市の三役全ての報酬が平均を大きく下回っていることがわかります。

③ 守谷市一般職員との年収比較

近年、地方公務員の給料ベースや期末勤勉手当の月数が上昇しており、一般職員、特に最上位ポストにあたる部長級職員との年収比較において、副市長、教育長は拮抗もしくは下回る状況となっています。

・モデルケース

部長職 7 級 32 号（月給 446, 100 円）22 歳以下の扶養子 1 人※通勤手当除く

⇒**年収 10, 041, 600 円**

副市長はやや上回っているが、教育長は年収ベースでモデルケースを下回っています。

要因としては、月給（特別職は報酬）は三役が上回っているが、地域手当（月給に定率を上乗せする手当・守谷市は 12%）、扶養手当、管理職手当等の諸手当が三役にはないこと、また期末勤勉手当も一般職は年 4. 6 月に対し三役は期末手当で年 3. 45 月となっていることが

あげられます。

なお、守谷市の一般職は月額給や諸手当などは国規定同様かそれ以下の設定となっているため、一般職が本来より出しすぎているということではありません。

（４）改定報酬額についての検討

三役は、前述のとおり守谷市行政・教育の最終的な意思決定を行う機関であり、同時に最終的な責任者という重責を担っています。また、平日土日、時間を問わず様々な会合等に出席する多忙な立場でもあります。

特に守谷市は、昨今行政・教育において様々なプロジェクトが進捗中で、三役は日々その陣頭指揮にあたっています。

以上を踏まえて、報酬額の検討にあたっては

１、県内もしくは全国類似団体の平均額を目安に設定

２、年収ベースで守谷市一般職を上回ること

を基本として考えていきます。

【CASE 1】

県内市の平均報酬額（端数調整）

（３）①より

市長…８７２，０００円（７２，０００円・９％増）

副市長…７００，０００円（５４，０００円・８．３％増）

教育長…６４１，０００円（３７，０００円・６．１％増）

【CASE 2】

県内近隣市の平均報酬額（端数調整）

（３）②より

市長…８７８，７１４円（７８，７１４円・１１％増）

副市長…７０９，０００円（６３，０００円・９．６％増）

教育長…６５１，０００円（４７，０００円・７．８％増）

【CASE 3】

類似団体の平均報酬額（端数調整）

（３）③より

市長…８７４，０００円（７４，０００円・９．３％増）

副市長…７４３，０００円（９７，０００円・１５％増）

教育長…６８１，０００円（７７，０００円・１２．７％増）

いずれのCASEにおいても、三役いずれも報酬は増となります。

どのC A S Eを適用するかについてですが、県内市及び県内近隣市は、地域的な近似性はあるものの、自治体の規模感や財政状況等が異なる比較となってしまいます。
規模や産業構造が類似している類似団体では、三役が求められる職責のレベルも近いと考えられます。

◎C A S E 3の報酬額での年収ベース検討

期末手当が年3．45月（今年度同様）とした場合

市長…13,955,595円（1,181,595円増）

副市長…11,863,853円（1,548,849円増）

教育長…10,873,868円（1,229,498円増）

となり、守谷市一般職の年収ベースを三役全てで上回ることであります。

（5）改定報酬額提案

（4）で検討したとおり、類似団体の平均報酬額をとり、

市長	副市長	教育長
874,000円	743,000円	681,000円
（74,000円増）	（97,000円増）	（77,000円増）

を提案いたします。

なお、現在全国的に三役の報酬見直しの機運が高まっています。今回令和7年度当初の報酬平均をとりましたが、これから他自治体の報酬も上昇してくる可能性があります。
原則類似団体の三役報酬をベースとし、毎年その動きに注視し、今後再び他自治体との乖離が生じることがあれば都度改定の是非を検討し本審議会に答申する予定です。

（6）改定時期について

三役の報酬が規定されている「守谷市特別職の職員の給与，報酬，議員報酬，旅費及び費用弁償に関する条例」の改正を今年度中に議会上程する予定です。

別表：茨城県内市三役報酬（市長報酬が高い順）			
自治体名	市長	副市長	教育長
水戸市	1,075,000	885,000	775,000
日立市	1,030,000	855,000	755,000
古河市	970,000	770,000	670,000
土浦市	968,000	790,000	710,000
ひたちなか市	963,000	778,000	710,000
筑西市	957,000	775,000	703,000
龍ヶ崎市	927,000	746,000	685,000
つくば市	927,000	762,000	680,000
笠間市	900,000	720,000	650,000
常陸太田市	885,000	705,000	665,000
石岡市	880,000	700,000	660,000
牛久市	880,000	680,000	640,000
神栖市	880,000	700,000	640,000
取手市	876,000	718,000	658,000
常総市	870,000	720,000	660,000
北茨城市	870,000	714,000	651,000
小美玉市	856,000	684,000	640,000
結城市	855,000	680,000	640,000
坂東市	850,000	687,000	625,000
高萩市	845,000	695,000	635,000
那珂市	841,000	650,000	604,000
鹿嶋市	836,000	667,000	602,000
桜川市	834,000	644,000	580,000
下妻市	830,000	670,000	630,000
つくばみらい市	821,000	650,000	606,000
常陸大宮市	820,000	643,000	600,000
守谷市	800,000	646,000	604,000
潮来市	784,000	608,000	550,000
稲敷市	780,000	680,000	640,000
かすみがうら市	779,000	592,000	546,000
行方市	775,000	598,000	546,000
鉾田市	745,000	571,000	536,000